

「地産地消型エネルギーインフラの構築」を行うことで地域内に“資源”、“エネルギー”、“経済”の循環を生み、地方創生に貢献するという理念で「Create for the Next Generation」に取り組んでいます。



渋川試験プラント



ガス精製試験装置



机上バイオマス熱分解・改質試験装置

得意な技術・製品

事業内容

- ・バイオマスのガス化発電・水素回収プラント導入にかかる調査及び研究、設計
機器調達及び製作、販売
- ・バイオマスガス化プラント
- ・バイオマスガスの精製技術、及び、装置（水素、CO₂、アンモニア回収、その他）
- ・その他(上記に関する一連の業務等)

主要な技術・製品

・バイオマスガス化プラントの特徴

当社技術の最大の特徴は、熱媒体としてアルミナボールを使用することにあります。熱分解ゾーンにおいて、木質チップや下水汚泥等のバイオマス原料が、高温に加熱された多量のアルミナボールに接触することで水素、CO、CO₂、メタン等の熱分解バイオガスが発生します。さらに改質ゾーンにおいて、バイオガスがより高温のアルミナボールと水蒸気に接触し、水蒸気改質反応等を経て、バイオ水素が製造されます。

・バイオマスガスの精製技術の特徴

活性炭やゼオライト、及び、それ以外の特殊吸着材を使用して水素、CO₂、アンモニア等を回収します。

■生産拠点、研究体制：（研究拠点）渋川試験プラント：群馬県渋川市上白井2523-42 共同研究：東京理科大学 理工学部（野田キャンパス）

■主要設備：渋川試験プラント ガス精製試験装置 机上バイオマス熱分解・改質試験装置

■得意な顧客、市場分野：バイオマス関連 水素関連

■今後開発・獲得したい技術、挑戦したい産業分野

技術→カーボンフリー水素、CO₂、アンモニア等の貯蔵技術

産業分野→カーボンフリー水素、CO₂、アンモニア等の市場、マイクロ燃料電池の市場創出

▶海外展開事例、海外拠点：USA マレーシア インド等で企画中

▶公的支援利用状況（直近3～5年以内）：連携イノベーション促進プログラム助成事業

カブシキガイシャ ジャパンブルーエナジー

株式会社 ジャパンブルーエナジー

●資本金:90,463万円 ●従業員数:12人 ●設立年度:1975年

●連絡窓口(名前):亀山光男

所在地:〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-20 紀尾井町鶴屋ビル4階

電話:03-3234-1551

FAX:03-3239-3240

<Eメール>

m.kameyama@jbec.jp

<ホームページ>

http://jbec.jp